

Npop'n

えぬぽっふん



NPO POP NEWS 略して『Npop'n』!

新宿NPO協働推進センターから、社会貢献活動に関連したポップな話題をお伝えします!

シンポジウム『すべての子どもたちを社会で支える!』報告

近年、経済状況や家庭問題等によって、子どもたちの居場所や学習機会、さらには日々の生活（食事）までが十分に与えられていない状況が見受けられます。国も子どもの貧困を問題視し、様々な施策を講じようとしています。今号では子どもをめぐる現状を把握し、地域社会やNPO等が手を組んで、子どもたちの権利、自由、将来をどのように守っていくかを話し合ったシンポジウム『すべての子どもたちを社会で支える!』（8月27日実施）の様子をご紹介します。

◆問題提起『白書から見る子どもをめぐる様々な課題』

門馬 乙魅氏（NPO法人CAPユニット）

子どもの権利条約では生きる権利、育つ権利、守られる権利、参加する権利があることで、子どもが安心して生きていけることを保障しようとしています。さらに、2007年1月に国連総会で「子どもの貧困」を単にお金がないだけではなく、子どもの権利が守られていないこととして定義しました。日本でも約6人に1人の子どもが貧困状態にあります。家庭の経済格差により、子どもの学習や体験活動の機会等が奪われ、十分な教育等が受けられず、その結果、低学力であることによって所得の低い職業への就労をすることもやむなくされる状況となります。

またその子どもが親になった時、自分の子どもも親と同じようにリスクの高い状況に陥る「貧困の世代間連鎖」が起きています。この連鎖を断つためには、当事者たちだけでなく、NPOや行政、企業等の第三者の支援が必要となります。子どもは安心して学習できる場や相談できる人等の存在により成長を支えられ、将来への夢に向かうことが可能となります。



門馬氏（CAPユニット）

◆活動事例紹介（1）

水谷 泉氏（豊島・生活者ネットワーク）

「あさやけ要町子ども食堂」は池袋の要町にある「山田さん」の自宅兼パン屋を改装した一軒家で開催されています。子どもたちには賑やかな食卓を囲んでもらえるよう「安心・安全な食事」と「遊び場」の提供、お母さんたちには「息抜き出来る時間」の提供をしています。この食堂では大学生から80歳の方まで、大勢のボランティアが食事を作っています。食事の提供には、栄養バランスはもちろん、季節ごとのメニューを大切にしています。最近では、農家やスーパー等から直接食材の寄付もあり、より多くの子どもたちに食事の提供ができています。

今、様々な場所で「子ども食堂」の活動が広がり、年に1回、情報共有などができる場として「こども食堂サミット」が開催されています。「あさやけ要町子ども食堂」では、お腹を満たすことだけではなく、地域のつながりを作り、子どもたちがあたたかいご飯を食べ安心して話し遊べる居場所づくりを提供することを重視しています。



水谷氏（豊島・生活者ネットワーク）

◆活動事例紹介（2）

浅井 美絵 氏（NPO法人キッズドア）

日本の子どもは6人に1人が貧困という統計が出ています。1クラス30人で例えるのであれば、クラスの5人が貧困家庭であるということになります。しかし、日本の子どもの貧困はアフリカで起きている飢餓等とは違い、外見や様子からでは把握できません。家庭によっては義務教育はギリギリ行かせられるけれども、学習塾などに通わせることはできない等といった見えない格差が起きています。

キッズドアでは、小学生中学生向けへの無料学習塾「タダゼミ」を開催し、学習面だけでなく、子どもたちが将来への希望を持てるように支援していくことを大事にしています。最近では貧困であることを理由に高校卒業や大学、専門学校への進学をあきらめたりせず、進学や卒業を果たしていく子どもたちが増えています。



浅井氏（キッズドア）

◆活動事例紹介（3）

松尾 和俊 氏（NPO法人東京シューレ）

子どもたちの中には学校に行くことが苦手な子がいます。クラスメイトなど身近な人たちはその子を「不登校生」とみなします。未だに不登校になるのは本人、親が悪いという風潮があり、当事者自身も親も「悪いのは自分だ」という意識を持ってしまいがちです。最悪の場合、自殺に追い込まれてしまうケースも起きています。

東京シューレでは、学校を休むのは学校や教育の仕組みのせいであって、本人や親のせいではないというメッセージを発信しています。学校教育の制度が合わないのであれば、その子たちに合った学び場が必要です。子どもたちがやりたいことを尊重し、カリキュラムは各自でつくり、必要であれば、専門家を呼んで対応できるようにしています。学校で教えられるような知識だけではなく、生きていくために必要なことを子ども自身が学び、成長していく機会をつくることは子どもたちの権利を守ることに繋がります。



松尾氏（東京シューレ）

◆パネルディスカッション

『地域社会が子どもにできる事』

パネルディスカッションでは子どもの現状や支援等についての意見が交わされました。

- ①親は、学校へ行けない子を否定しがちです。傷ついた子が、同じような状況を乗り越えてきた先輩の活躍や、若い先生を見て「こういう人になりたい」と思うような、ロールモデルを提供することが重要です。子どもは自分がダメだと思いがちが強いため、そこから脱却させられる環境が必要です。
- ②現代の子どもを抱える困難は、原因が見えにくく、複雑になっています。例えば親に携帯電話を取り上げられると、友達との会話や最近の話題についていけなくなったり、携帯電話を持っていないだけで仲間外れにされることもあります。子どもの社会も大人同様、常に変化しています。
- ③授業についていけない子ども達への学習支援は早いほど良く、学習する習慣が身に付きます。学習支援はNPOだけでなく、ボランティア団体でも行っており、団体によってはボランティアを募集しています。
- ④地域にいる子どもたちに関心を持ち、気になった子をサポートしたい気持ちがあれば、だれでも子どもたちの支援はできます。



パネルディスカッションの様子

新宿NPO協働推進センターをご利用ください。

「利用料金が安く使いやすい！」

当センターにはいろいろな会議室があります。例えば「102会議室」は、定員が16名と少人数の方の入室が可能です。利用料金は午前（9：00～12：00）の場合 500円です。

※登録団体は半額の料金で利用することができます。

※利用方法など詳細に関しては、当センター（03-5386-1315）までお問い合わせ下さい。

※施設の利用には①社会貢献性 ②非営利性が求められます。



102会議室（定員16名）
（防音仕様：音楽も可）

❖当センター利用団体を紹介します❖ 《 ぷれいす東京 》

HIVは医療の進歩により長期療養が可能な病気になりました。しかし、社会に染み付いたHIV/エイズのイメージは、いまだに古いままで、社会環境の課題はたくさんあります。この状況は、当事者が病気を持っていることについて語るのを難しくしているのと同時に一般市民がHIV検査を受ける際のハードルを高くしてしまっています。ぷれいす東京では、HIV/エイズや性感染症、セクシュアリティ等、「性の健康」をテーマに、市民一人一人が「自分らしく生きられる環境づくり」を目指して活動しています。


10月13日(木) 18時45分～20時45分 当センターで行われる「市民とNPOの交流サロン」にご登壇いただき、その活動についてご紹介して頂きます。

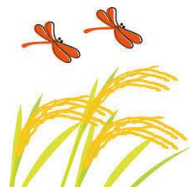
場 所：当センター4階 401会議室
語り手：ぷれいす東京
参加費：1,000円

問合せ：新宿NPOネットワーク協議会
【電話】03-5206-6527
【MAIL】hiroba@s-nponet.net

当センター利用団体のイベント情報

イベント情報は各団体のHP等より入手して掲載しております。お問合せは各団体をお願いいたします。

<p>東京都中途失聴・難聴者協会 「私たちが動こう!! お互いを認め合う社会を築くために」</p> <p>日時：2016年9月24日(土) 10:00～ 集合：江戸川区「タワーホール船堀」大ホール (江戸川区船堀4-1-1) 参加費：前売り2,500円(当日3,000円) 問合せ：東京都中途失聴・難聴者協会 【電話】03-5919-2421 【FAX】03-5919-2563</p>	<p>新宿NPOネットワーク協議会 「小滝橋応援ひろば～グラウンドゴルフ」</p> <p>日時：2016年10月9日(日)・23日(日) 10:00～12:00 場所：新宿NPO協働推進センター グランド (新宿区高田馬場4-36-12) 参加費：500円 問合せ：新宿NPOネットワーク協議会 【電話】03-5206-6527 ※ 雨天の場合は中止と致します。</p>
<p>日本カラーアートセラピー協会 「小滝橋応援ひろば～女性のためのカラーアートセラピーカフェ」</p> <p>日時：2016年10月10日(月・祝)・24日(月) 19:00～20:00 場所：新宿NPO協働推進センター 401会議室B (新宿区高田馬場4-36-12) 参加費：500円 問合せ：日本カラーアートセラピー協会 【電話】03-5366-9447 ※ このイベントは女性限定とさせていただきます。また、事前予約制となっており、ご予約の無い場合は開催されませんのでご注意ください。</p>	<p>新宿区ウォーキング協会 レガス健康ウォーキング「浜町公園から中央区を縦断し、新しい街汐留ビル群を眺める」</p> <p>日時：2016年10月19日(水) 8:40(9:00まで受付) 集合：浜町公園(新宿線「浜町」A2出口近く) (中央区日本橋浜町2-59) 参加費：一般400円、会員200円、小中学生100円 問合せ：新宿区ウォーキング協会 【電話】090-3217-4109 【FAX】03-3208-3531</p> 
<p>国際ビフレンダーズ東京自殺防止センター 講演会「がん哲学外来へようこそ！」 ～対話出来る基盤の訓練～</p> <p>日時：2016年10月22日(土) 19:00～20:30 場所：お茶の水クリスチャン・センター 416号室 (千代田区神田駿河台2-1) 参加費：無料 問合せ：国際ビフレンダーズ東京自殺防止センター 【電話】03-3207-5040 【HP】http://www.befrienders-jpn.org/</p>	<p><イベント情報掲載募集></p> <ul style="list-style-type: none"> ◆対象期間：2016年11月1日(火)～11月30日(水) ◆募集締切：2016年10月3日(月) ◆対象団体：当センター登録団体、一般利用団体 ◆掲載件数：最大7件(1団体1件まで掲載できます。応募が多い場合は、当センターまたは新宿区内のイベント・登録団体のイベントを優先させていただきます。) ◆申込方法：タイトル、日時、場所、参加費、問合せ先を、新宿NPO協働推進センターまで、FAX又はメールにてご連絡ください。



センターからのお知らせ

講座【忘れちゃいけない！労務管理】

【日時】10月4日(火) 18:45~20:45

【内容】

NPOの労務管理に関わる労働法令や公的保険制度について学びます。

- ・労務に関する労働法
- ・法令上整理すべきもの
- ・社会、労働保険等の公的保険制度との関連 他

【講師】後藤 勝氏

(特定社会保険労務士 第一種衛生管理者)

【会場】当センター 501会議室

【参加費】1,000円

第37回大新宿区まつり 「ふれあいフェスタ2016」

「ふれあいフェスタ」は大新宿区まつりのフィナーレを飾る区民まつりで、新宿のまちの多様な文化、産業、区民の活動にふれることで、区民や来場者の相互連携と交流促進を目的としています。

会場にて、新宿NPO協働推進センターのPRも行います。

【日時】10月16日(日) 10:00~16:00

【会場】東京都立戸山公園内(新宿区大久保3-5) ジョギング広場A

◆会場では、いろいろなNPO団体の活動を紹介し、体験もできます。焼きそば、フランクフルト等の模擬店もあります。

講座【傾聴入門講座】 ~人の話を聴けるようになりませんか?~

【日時】10月18日(火)、25日(火) いずれの日も18:45~20:45

【内容】

私たちは日々の生活の中で、いろいろな人とコミュニケーションをとっていますが、きちんと相手の話を聴けているでしょうか? 身近な人間関係はもちろん、社会貢献活動をする上で、相手の話の内容を理解するとともに、気持ちが通い合うコミュニケーションがとれる人になりませんか?

(10/18) 理論と体験を通して、コミュニケーションの基本を学び、自分の癖に気づく

(10/25) 傾聴の基本を学び、ロールプレイで実習する

【講師】武藤 圭子氏(NPO法人KeiChoネット 理事長)

【会場】当センター 501会議室

【参加費】2,000円(各回1,000円)(資料代等として)

※連続受講をお勧めします。

★参加希望の方は、電話、FAX、メールにて、センターへご連絡下さい。(下記問合せ先)

アクセス

- ・JR山手線『高田馬場』駅より徒歩15分
- ・JR中央線『東中野』『大久保駅』より徒歩15分
- ・西武新宿線『下落合』駅より徒歩12分
- ・東京メトロ東西線『落合』駅より徒歩10分
- ・都営大江戸線『東中野』駅『中井』駅より徒歩15分
- ・都営バス、関東バス『小滝橋』より徒歩4分(上69、飯64、橋63、飯62、宿08、宿02、百01)

お問い合わせ

TEL : 03-5386-1315 FAX : 03-5386-1318

MAIL : hiroba@s-nponet.net

作成&発行

新宿区立 新宿NPO協働推進センター

指定管理者：一般社団法人 新宿NPOネットワーク協議会

(〒169-0075 新宿区高田馬場4-36-12)

編集：西郷 和将 吉田 定信 三上 太紀子 出口 丈人



新宿NPO協働推進センターは、NPOを始め社会貢献活動団体を支援する拠点施設です。

センターでは、社会貢献活動団体への施設の貸出しの他、相談や情報提供、講座等、さまざまな事業を実施しています。